

様

	入院前日まで	入院日	手術前日	手術前（7E病棟）	手術後（ICUまたは救急病棟）	術後1日目	術後2日目以降	退院日
月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日以降	月 日
到達目標	手術について理解できる 手術に対する不安が軽減できる				手術後に起こる苦痛が最小限にできる	痛みがコントロールできる 歩行練習が開始できる 日常生活の注意点について理解出来る		退院後の生活について理解出来る
治療薬剤	・手術日当日の薬は、手術に影響するため医師の指示に従ってください。 	・持参した薬は、薬剤師に預けて下さい ・預けた薬は、薬剤師が確認します ・確認した薬は、看護師がお返しします ・薬の内服は医師の指示によります	・21時に経下剤を必要時内服していただきます	・医師から指示された薬のみ使用します 	・手術後はICUまたは救急病棟に入室します ・抗生剤、痛み止めの点滴を定期的にを行います ・痰を出しやすくするため吸入を行います 	【医師の指示・状態により行います】 ・術後1日目、昼から鎮痛剤の内服が開始します 	・主治医または回診医が傷のガーゼ交換をします ・定期的に、傷の状態を確認し、汚れている場合はガーゼを交換します 	【薬剤師】 ・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります 
処置検査	・爪は短く切ってください【入院日までに準備して下さい】 ☐ 現在使用中の薬 ☐ お薬手帳 ☐ ボールペン（必要書類サインのため） ☐ 入院生活に必要な物（アメニティの申し込みは入院後になります） ☐ 入院案内 ☐ 書類 ☐ その他	・指定された時間までに、患者支援センターにお越し下さい。 *付き添いの方も一緒に来院して下さい	・腋と胸の毛を剃ることがあります	・手術着に着替えてください。その後点滴をします。 	・採血・レントゲンがあります。 ・心電図モニター、酸素投与、胸の管、下肢血栓予防の機械、尿管、点滴、手首から動脈に差してある管がついています	・状態が安定していれば動脈に入っている管を抜きます ・手術後2日目まで採血、点滴をします ・手術後3日目までレントゲンがあります 	・手術後3日目に背中から入っている痛み止めの管を抜きます ・手術後7日目に採血とレントゲンがあります	
活動安静度	・転倒しないよう、履き慣れた靴の持参と寝衣の裾丈の調整をお願いします				・病棟の中でのみ、歩行は自由です。 	・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します ・横を向く時は、ナースコールで看護師を呼んでください。 ・手術後はベッド上安静です 	院内の歩行は自由です ※階段の使用は控えてください	
食事	・看護師がナースコールの位置の確認とベッドの周辺を行います ・移動や移乗の際に不安があれば、看護師を呼んで下さい				・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します ・横を向く時は、ナースコールで看護師を呼んでください。 ・手術後はベッド上安静です 	・自身で動く許可があるまでは、看護師の介助が必要です ・午後より歩行練習を始めます。 ・状態が安定していれば一般病棟に移動です		
食事	・食事は常食です。（既往歴によっては治療食になります）	・21時～絶食、24時～水分不可 ※麻酔科の指示によって変更あり	・絶食です。水分は医師の指示に従ってください	・手術後の水分は看護師の指示に従ってください 	【管理栄養士】 ・手術翌日から食事を開始します ・栄養士が訪問し、病状や嗜好に適した食事を提供します ・食事の選択ができます（医師の指示や食種によっては選択ができないものもあります） 	・食事は、退院時の医師の指示に従ってください		
清潔		・剃毛が終わった後シャワー浴を行ってください	・午後の手術の場合、午前中にシャワーに入ります 	・午前中に体拭きをします	・状態が安定したら、医師の許可によりシャワー浴が開始となります			
排泄		・排便がなければ、午前手術の場合前日、午後の場合当日の朝に洗腸をします	・手術室入室前までに、排尿を済ませてください	・手術室で尿管を入れます ・歩行ができれば、尿管を抜きトイレで排泄します ・それまではベッド上で排泄となります	・リハビリの状況によりトイレで排泄できます			
看護	手術に向けて不安が軽減できるよう支援していきます				手術後に起こる苦痛を最小限にできるよう看護します	日常生活の自立度に応じて日常生活の援助をしていきます	退院後の生活に向けて支援していきます	
患者さん・ご家族への説明	入院による環境の変化や身体への負担が軽減できるよう環境調整を行います。				・付き添いの方は、手術終了まで4階ディールームでお待ちください 【医師から】 ★手術直後の説明は主治医よりあります ★手術後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます	【医師から】 ★ご希望や、必要に応じて、経過の説明をいたします【看護師から】 ・ご希望や、日常生活に応じて説明をいたします ・必要により退院調整看護師がお話を聞きます【薬剤師から】 ・入院中の内服について説明します 	【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前10時までにあります。 ・クラークが請求書を届けます ★病室内点検の後退院となります	
患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします 2025年6月作成								